

子供・女性安全対策

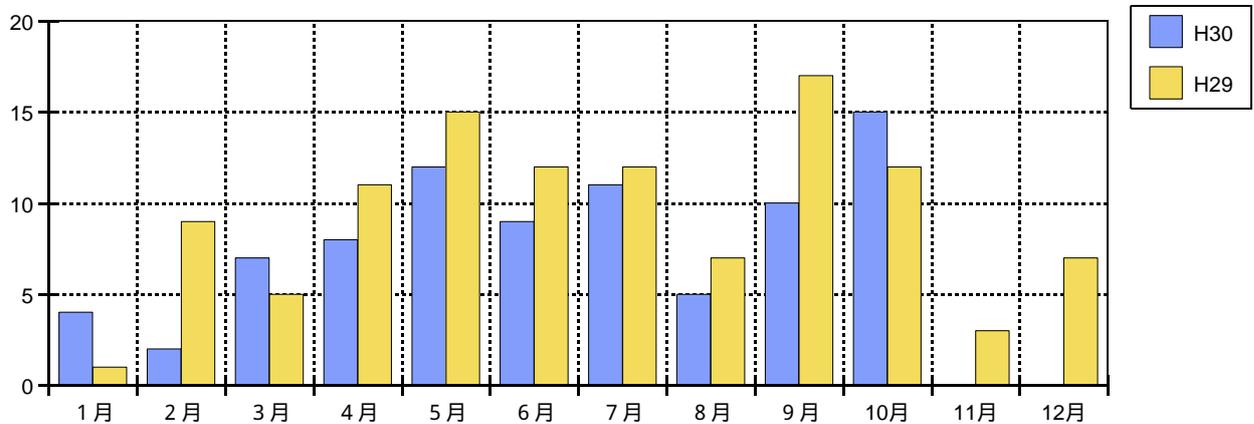
北見方面本部
生活安全課

子供や女性は、犯罪の被害に遭いやすく、時には凶悪な犯罪の被害者となる可能性があります。

北海道警察では、凶悪な犯罪につながるおそれのある子供や女性に対する声掛けやつきまといなどの行為について、凶悪な犯罪に至らない行為であっても、その行為者に対し検挙・警告等の措置を講じています。

なお、北海道警察では、これらの声掛けなどを「前兆事案」と呼んでいます。

平成30年 北見方面管内の前兆事案届出受理件数（平成30年10月末現在）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H30	4	2	7	8	12	9	11	5	10	15			83
H29	1	9	5	11	15	12	12	7	17	12	3	7	111

平成30年10月末までの届出受理件数は83件で、前年同月比 - 18件です。

【前兆事案の態様】

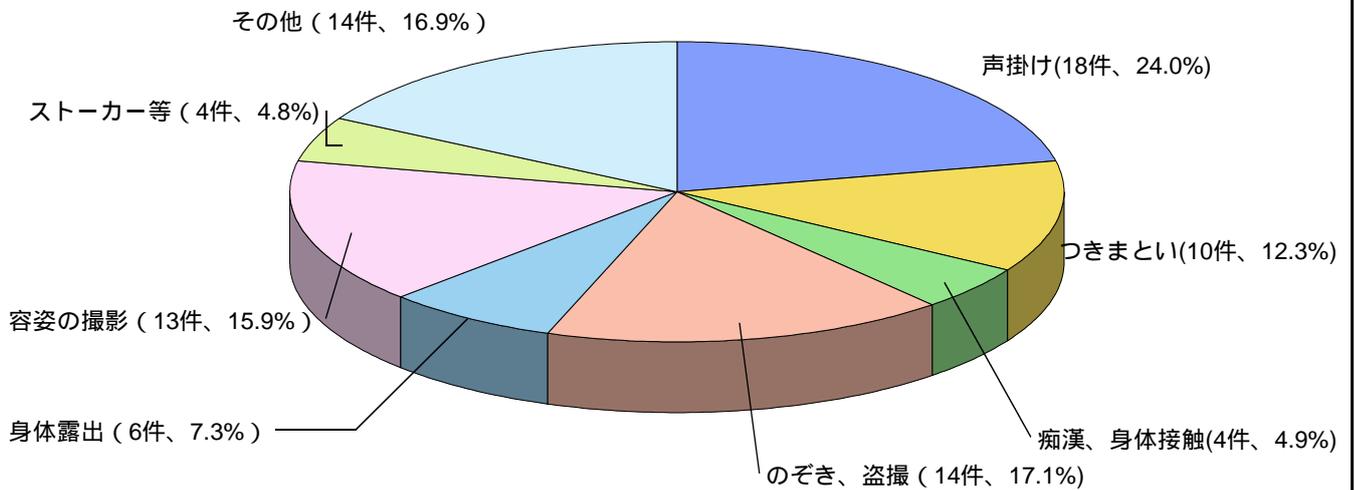
態様	行為
声掛け	「飴あげる」「車に乗らないかい」などの、犯罪に至らない声掛け行為
つきまとい	被害者の後をついていくなどのつきまとい行為や進路に立ちふさがる行為
痴漢・身体接触	直接又は衣服の上から体に触れる行為（強制わいせつに至らない行為）
のぞき・盗撮	他人の居室、浴室、トイレなどの場所や、他人の衣服で覆われている下着などをのぞいたり、盗撮する行為
身体露出	下半身などの体の一部又は全部を露出する行為
容姿の撮影	携帯電話、デジタルカメラなどを使用し、無承諾で撮影する行為

ストーカー等（届出受理時に行為者が不詳のもの）	待ち伏せ、押しかけ、無言電話などのつきまといなどやストーカー行為
その他	上記以外の行為で、粗野又は乱暴な言動、卑わいな言動、被害者に不安を抱かせる行為

平成30年 北見方面警察署別の前兆事案届出受理件数（平成30年10月末現在）

	声掛け	つきまとい	痴漢 身体接触	のぞき 盗撮	身体露出	容姿の撮影	ストーカー等	その他	合計
北見方面	18	10	4	14	6	13	4	14	83
北見署	6	4	3	10	4	3	1	4	35
遠軽署		4		1	2			4	11
網走署	3		1	2		3		2	11
美幌署		1					1	1	3
斜里署	2					5		1	8
紋別署	5	1		1		2	2	2	13
興部署	2								2

北見方面管内、態様別（前兆事案83件）



平成30年10月中の主な発生事例

- ・ 10月4日午後4時30分ころ、紋別市内の歩道上において、歩行中の女子児童に対して男が声掛けする事案が発生しました。
- ・ 10月9日午後2時40分ころ、網走市内の路上において、歩行中の女子児童に対して男が声掛けする事案が発生しました。
- ・ 10月11日午後2時15分ころ、斜里郡清里町内の路上において、歩行中の女子児童に対して男が声掛けする事案が発生しました。

- ・ 10月13日午前1時35分ころ、北見市内の歩道上において、歩行中の女性に対して男が後方から近づき、同女性が身体を触られる被害が発生しました。
- ・ 10月26日午後3時30分ころ、遠軽町内において、自転車に乗車していた女子児童に対して男が車につきまとう事案が発生しました。

前兆事案発生傾向

10月中は、15件の前兆事案を認知しています。

15件の内訳は、声掛け7件、つきまとい6件、痴漢・身体接触1件、ストーカー等1件です。

秋も深まり、日没時間が早まっています。

それに伴い、室内の電気を付ける時間も早まっていると思いますが、

「2階だから」

「外から見えにくいから」

「こんな小さな窓からはのぞかれない」

などと思っていないか。

行為者は、明かりがついていて、カーテン等をしていない窓や家の中が見える場所を狙っています。

カーテン等の目隠し、確実な施錠はもちろんのこと、防犯対策の一環として、一度夜間に自分の部屋が外からどの程度見えるのか確認することをお勧めします。

また、年齢を問わず、

「夜間は明るい道や、人通りがある道を通行する」

「室内に入る時は周囲に不審者がいないか確認する」

「スマホを使用しながら、イヤホンで音楽等を聴きながら歩かない」

「危険と思ったときは大声で助けを求める」

などの自主防犯に心がけましょう。

不審な者がいた場合は、直ぐに近くの店、会社、家などに助けを求める、または直ぐに110番通報して下さい。

●女性の安全対策について



～被害防止のポイント～

イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながら歩かない。

～犯人が背後から接近してきても気がつかない場合があります。

夜間の一人歩きは極力避け、人通りの多い明るい道を通る。

～女性の夜間の単独行動は被害に遭う危険性が高くなります。

防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯する。

～いざという時に周囲に助けを求めるために有効です。

玄関に入って施錠するまで周囲に十分警戒する。

～犯人が人目に付きにくい建物や敷地内で犯行を行う場合があります。





○子供の安全対策について

～主な対処方法～

普段からお子さんと

大声を出して逃げる

防犯ブザーを鳴らす

近くの人や店、家に助けを求める

大人に知らせる

等の対処方法を話し合うとともに

人気のない場所は一で行かせない

「子供110番の家」「防犯ステーション」の場所を確認させる

ことが大切です。

知らないひとには、ついて **い**か ない

くるまにはぜったい **の** らない

お おごえをだす

す ぐにげる

まわりの大人に **し** らせる



「みんなの
合言葉は
いかのおすし」